

巻頭言

今年も厳しい暑さが続いています。先月、静岡市や浜松市で 40℃を記録しましたが、体調の管理にはくれぐれも気を付けていただきたいと思います。

さて、「農地バンク事業」の進捗状況は、下記の表のとおり7月末時点の貸付実績は 412.2ha であり、順調に推移しています。御協力いただいている関係機関の皆様には感謝申し上げます。また、来年4月の農地バンク事業への1本化に向けて、「農用地利用集積等促進計画」に移行する市町も増えています。移行に際しては、手続きの期間を確保しながら早めの準備をお願いいたします。



新規就農者の確保・育成については、本年度も篤農家の下で1年間の実践研修を行う「がんばる新農業人支援事業」がスタートしました。当事業は研修受入農家や関係機関による支援組織が研修から農地の確保、就農後までサポートを行い、定着率も 98%と非常に高いことが特徴です。



就農した方には、品評会で上位入賞したり高い単収を上げるなど、地域の中核として活躍する方も多く、中には当事業の研修生を受け入れる方も出てきています。

4～5月に行った1次募集では、9JA（10市町）の募集地域に対して、県内外から多数の応募がありました。7月には受入地域の市町、JA、研修受入農家などによる面接選考会を実施したところです。

当事業は本県が全国に先駆けて始めましたが、近年は全国各地で競うように、県段階、さらには市町やJA段階で、新規就農者の確保に向けた独自の支援が行われるなど、積極的な取組が行われています。

地域計画でも担い手の確保は大きなテーマです。今後とも産地や関係機関と連携を図りながら、農業に意欲を持った多くの方が本県で就農できるよう努めて参ります。

（農業振興公社 理事長 新田 明彦）

農地バンク事業貸付面積（7月末時点）の前年度比較

（単位：ha）

市町名	R6	R5	市町名	R6	R5	市町名	R6	R5
下田市			裾野市	4.6	3.5	牧之原市	20.3	10.0
東伊豆町	1.0		清水町			吉田町	1.2	4.9
河津町			長泉町	0.7	1.3	川根本町	0.1	2.7
南伊豆町	0.8		御殿場市	18.8	10.9	志太榛原地域	64.6	102.2
松崎町			小山町	7.8	10.5	御前崎市	29.6	10.3
西伊豆町			東部地域	57.8	54.2	菊川市	27.2	20.9
賀茂地域	1.8		富士宮市	10.6	8.0	掛川市	16.6	82.7
熱海市	0.9	0.3	富士市	24.5	1.9	磐田市	84.2	98.9
伊東市	1.6	1.2	富士地域	35.0	9.8	袋井市	1.4	0.8
三島市	7.2	7.1	静岡市	19.5	15.7	森町	3.0	1.1
函南町	5.6	3.0	中部地域	19.5	15.7	中遠地域	161.9	214.7
伊豆市		1.1	島田市	5.7	6.6	浜松市	64.3	41.9
伊豆の国市	0.8	1.5	焼津市	15.2	29.5	湖西市	7.3	1.7
沼津市	9.9	14.0	藤枝市	19.5	51.2	西部地域	71.6	43.6
						県計	412.2	440.2

* ラウンドにより合計値は一致しないことがあります

地域計画策定の進捗状況

～静岡県農業ビジネス課～

農業経営基盤強化促進法の改正により、市町は今年度末までに地域計画を策定することとなっています。令和6年5月末時点では、県内34市町の策定予定地域239地域のうち18市町118地域が協議の結果の公表を行いました。今後市町は、地域の農地利用の将来像を目標地図として明確化し、地域計画の案を作成した上で、①関係者への意見聴取、②地域計画の案の公告・縦覧を経て、地域計画を公告することになります。

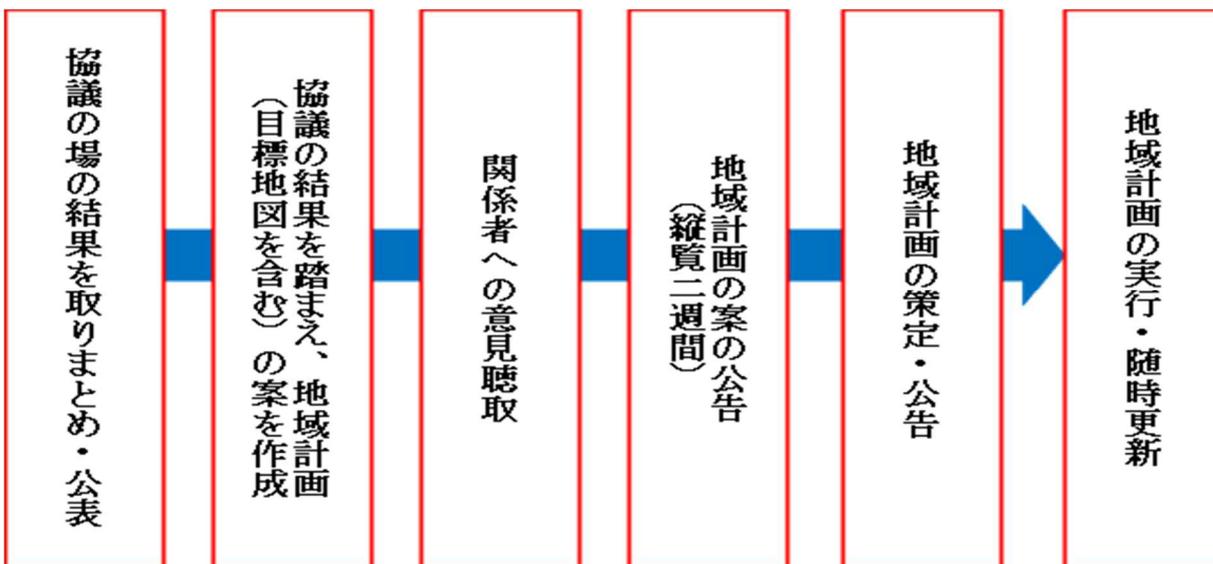
地域計画は、策定して終わりではなくその実行に向けて、毎年度地域の話合いを実施し、計画をブラッシュアップしていくことが重要です。県及び農業会議では、地域計画の実行も視野に入れ、地域計画に関する個別相談会を6月24日～26日の3日間6市町で開催しました。相談役は、全国農業会議所専門相談員の澤畑佳夫氏にお願いしました。澤畑氏は、地域計画のアドバイザーとして、全国各地の協議の場に参加しており、2年という短い期間でいかに実効性のある地域計画を作成するか、アドバイスをを行っています。澤畑氏からは、「耕作者自身に、地域でどのような農業をやっていきたいかをゾーニングさせ、それを基に目標地図の調整を行っていくこと」「地域計画の実行に向けて早めに体制作りをしておくこと」等、様々な助言をいただきました。相談会に参加した市町からは「大変参考になった。今後もぜひ相談に乗っていただきたい。」といった感想をいただきました。



相談会の様子

また、6月～7月にかけて、県、農業振興公社（農地バンク）、農業会議で、各市町の地域計画の進捗状況を確認するため、市町個別意見交換を実施しました。市町からの意見として、目標地図の作成に向けた農業委員会サポートシステムの操作方法や地域計画の取りまとめ方、農地中間管理事業への一本化に向けた課題等があがり、その解決手法について意見交換を実施しました。

県、農業振興公社、農業会議では、引き続き市町、農業委員会の課題解決に向け、取組を進めていきます。



地域計画の今後の流れ

袋井市における農地バンクの満期更新

—わかば農園(株)の事例—

6月16日(日)に袋井市大野研修センターにおいて、市主催の農地バンク契約会が開催されました。耕作者「わかば農園(株)」の農地バンク契約9haが本年11月末をもって10年の満期を迎えるため、地権者74人のうち、57人が来場し職員から説明を受けました。

当日は、市、農協、農林事務所および農業振興公社職員8人が対応し、相続や押印の確認を行い、来場された皆さんが契約更新を行いました(欠席者には郵送等にて対応)。

わかば農園(株)は、大根等を自社で生産、加工、販売を行う法人(本社岐阜市)で、岐阜、長野、山梨、静岡の各県に農場があります。同社は、袋井市大野地区で、荒廃農地を開墾し大根の生産を始め、現在では、農地バンク事業を活用して21ha余の農地を耕作しています。公社では、関係機関と連携し、今後も農地貸借を支援して参ります。



生産ほ場



収穫物



商品例(刺身のつま)

裾野市における農業法人誘致の取組

農業振興公社では、令和2年4月から県内外問わず広域で人と農地のマッチングを図ることを目的に人・農地調整員を設置しております。

今回紹介する「株式会社黒岩農事」は群馬県嬲恋村でキャベツや白菜等の露地野菜を50haの農地で栽培・営農する法人です。近年の自然災害や天候不順を懸念し、リスク分散・回避を図るとともに、冬温暖な静岡県での栽培を目的に参入を希望していました。そこで、人・農地調整員が県内市町に情報提供をした結果、裾野市が受け入れについて前向きに検討することになりました。候補地となる富士山の麓、須山地区に同社代表である黒岩氏を案内したところ、「実際に栽培して

みないとわからないが12月から6月の厳寒期の栽培地として農地を借り受けたい」とのことでした。

農地の貸借は農地バンク事業で令和6年1月より1.7haの農地貸借が開始されました。同社は今後、静岡県内で130haの農地の確保を検討しております。



キャベツ生産を開始したほ場

藤枝市農地情報交換会の取組

藤枝市では、農地バンク事業を推進するため、市、農業委員会及び大井川農協藤枝営農経済センター、農業振興公社志太榛原駐在の農地情報の共有化を図るため、令和4年6月から、隔週で関係機関が集まり「農地情報交換会」を開催しています。

情報交換会では、市、農協の担当者が「農地を貸したい人」、「借りたい人」の情報を出し合い、現時点で把握している農地の状況や周辺農地の耕作者情報等を考慮しながら、借り手候補者の選定について検討するとともに、農家に直接出向いて交渉を行い、農地バンクの契約に繋げているほか、公社からは、農地バンク事業に係る情報提供等を行っています。

月2回、情報交換を行うことにより、例えば、貸借の解約案件についても、次の借り手の掘り起こしとマッチングについて、スピード感をもって行うことが可能となり、継続した耕作、荒廃農地の抑制などにも役立つものと思われます。

こうした地道な取組により、農地バンク事業を推進し、今後の地域計画実現に向けた取組にもつながることが期待されます。



農用地利用集積等促進計画認可事務の権限移譲

～静岡県農業ビジネス課～

令和5年4月に農地中間管理事業の推進に関する法律の改正が行われ、市町が策定する農用地利用集積計画が農地バンクが策定する農用地利用集積等促進計画に統合・一本化されました。

農用地利用集積等促進計画の認可及び公告は、県知事が行うとされていますが、地方自治法に基づき市町の長に権限移譲が可能です。

市町に権限移譲することで認可に要する期間の短縮等が期待されることから、現在、県では、権限移譲の希望市町に対し、認可事務内容の説明等を行っているところです。令和6年度末までには、静岡県事務処理の特例に関する条例の改正を行い、権限移譲を行う予定です。

また、令和7年度以降も市町の意向に応じて、権限移譲のための条例改正を実施する予定です。

静岡県農地バンク（静岡県農業振興公社）がサポートします！

静岡県 農地中間管理

検索

本社	農地集積課	TEL 054-250-8989	〒420-0853	静岡市葵区茶町 2-8-1	銀行会館内
駐在	東部	TEL 055-924-3993	〒410-0055	沼津市高島本町 1-3	東部農林事務所内
駐在	富士	TEL 0545-65-2261	〒416-0906	富士市本市場 441-1	富士農林事務所内
駐在	中部	TEL 054-283-0650	〒422-8031	静岡市駿河区有明町 2-20	中部農林事務所内
駐在	志太榛原	TEL 054-646-2122	〒426-0075	藤枝市瀬戸新屋 362-1	志太榛原農林事務所内
駐在	中遠	TEL 0538-35-1335	〒438-8558	磐田市見付 3599-4	中遠農林事務所内
駐在	西部	TEL 053-458-7105	〒430-0929	浜松市中央区中央 1-12-1	西部農林事務所内